

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市新屋豊町4番30号
名称 秋田協同清掃株式会社
代表者 代表取締役社長 松川 一浩

秋田協同清掃株式会社

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

当社が主業務としている廃棄物の収集運搬・中間処理・リサイクル業務の遂行そのものが、環境保全に直結し地域社会に貢献していくことを自覚し、お客さまから出される廃棄物の収集は1日たりとも止めないという強い使命感と責任を持って、日々の業務に誠実に向き合い、持続可能な地域社会・地域経済の実現に微力ながら貢献していく企業を目指します。

3側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告)</small> 初回登録年月日：R4年3月18日	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
☑経済 ☑社会 □環境	公衆衛生の向上(当社の社会的責任)を果たすための実効性ある「BCP 事業継続体制」の確立	<ul style="list-style-type: none"> 「事業継続力強化計画」で設定した計画項目の具現化 「健康経営宣言」で設定した活動項目の実施 公正で健全な「人事制度運用」の実施 電子化推進等、「業務運営改革」の具現化 	<ul style="list-style-type: none"> 「災害・緊急時の対応力」強化 →「BCP 各種訓練」を年度8回実施 「社員の多能化」推進 →「業務の互換性」を拡大進展 「健康経営」取組み →「健康経営優良法人」認定を4期連続で取得 「業務運営改革」の推進 →「マニフェスト」「請求書」「契約書」の電子化を推進 	8 13
□経済 ☑社会 □環境	廃棄物の適正処理に向けた「地域社会との連携」の強化	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民・事業先等の排出者への「関連情報提供・環境教育」等の実施機会の増加 「地域貢献活動」の実施機会の増加 	<ul style="list-style-type: none"> 事業先等への情報提供 →「排出者への適正処理」に向けた継続した情宣を実施 「地域貢献活動」の実施 →「会社周辺公道のゴミ拾い活動」を継続して実施 	11 12 17
☑経済 □社会 ☑環境	「資源の保全」「循環型社会」の進展	<ul style="list-style-type: none"> 「リサイクル率」の向上 「RPF (リサイクル固形燃料)」の出荷量の増加 「事業活動におけるCO2 排出量」の削減 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の選別分別の徹底 →「RPF 出荷量」堅調な実績を確保 事業活動におけるCO2 排出量の削減 →「再エネ電力」「EV 車」への切替え、「空調機」の更新、省エネ対策・適正運用の徹底 	11 14 15

【記載留意点】

- ・この宣言書は、県 Web サイトで公開します。
- ・「SDGs 達成に向けた取組方針等」を記載いただくとともに、原則として「経済」・「社会」・「環境」の3側面の全てについて「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。なお、3側面について、取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野にチェック☑してください。
- ・「2030 年に向けた指標」は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「重点的な取組及び指標の進捗状況」は、年 1 回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。なお、初回登録時は記入不要です。
- ・取組の例として、別紙「基本的取組事項の例」を適宜参照ください。
- ・記載した取組と関係が深いSDGsのゴールを以下の表から選択し、「関連する主なSDGsゴール」にゴール番号を記載してください（複数選択可、最大3つ）。

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	